

かみ さま たす
神様の助けがあれば

ほくは まだ 子^こどもだけど、神^{かみさま}様の 助^{たす}けが あれば、いろん な こと が でき る ん だ。
聖^{せいしよ}書^かには、こ^こう 書^かいて ある よ。「言^{ことば}葉^{がた}に も、く^くら し 方^{かた}に も、愛^{あい}に も、信^{しんこう}仰^うに も、
純^{じゅんけつ}潔^{しんじゅ}に も、信^{しん}者^{じや}の 模^も範^{はん}に な り な い さい。」¹

神様の^{ガミさま}ために^{なに}何が^ができる^がか^{んが}なって^{とき}考える^{とおおい}時、大勢^この子どもたちや若者^{わがもの}が、
 神様の^{ガミさま}ために^{おも}すごい^だことを^ししてきた^んのを^を思い出^しすんだ。つまり、自分^{じぶん}にも
 できる^{できる}ってことだよな！



まわ ひと
ぼくは、周りの人たちに
あた
与えることができる。

イエス様の教えを聞きに行った少年が、集まって来た人々に食べ物をあげるのを手伝うために、自分のお弁当だった魚とパンをイエス様にあげた。イエス様がそのわずかな食べ物を祝福すると、奇跡が起こった！お弁当だったパンと魚はどんどん増えて、5,000人以上もの人々が食べた後も、残りがあったんだ。²



² ヨハネによる福音書の
第6章を読んでね。

わたしは、なにごとにも
いっしょうめい
一生けん命に なれます。

ミリアムは、^{あが}赤ちゃんの^{おとうと}弟の^みモーセを^み見守るという、^{たいせつ}大切な^{やくめ}役目を^{あた}与えられていました。
モーセに^{きがい}危害を^{くわ}加えようとしていた^{ひと}人々から^{まも}守るため、^いかごに^い入れられて^{かわ}川に^う浮かべられて
いたのです。エジプトの^{おうじょ}王様が^ひかごを^あ引き上げると、ミリアムは、モーセを^は世話してくれる^{ひと}人を
さがして^き来ましようかと、^{おうじょ}王様に^{けつ}たずねました。その結果、モーセの^{じつ}実の^は母親が、^{おうじょ}王様の^はために
モーセを^は世話する^{てつ}お手伝いができたのです！³



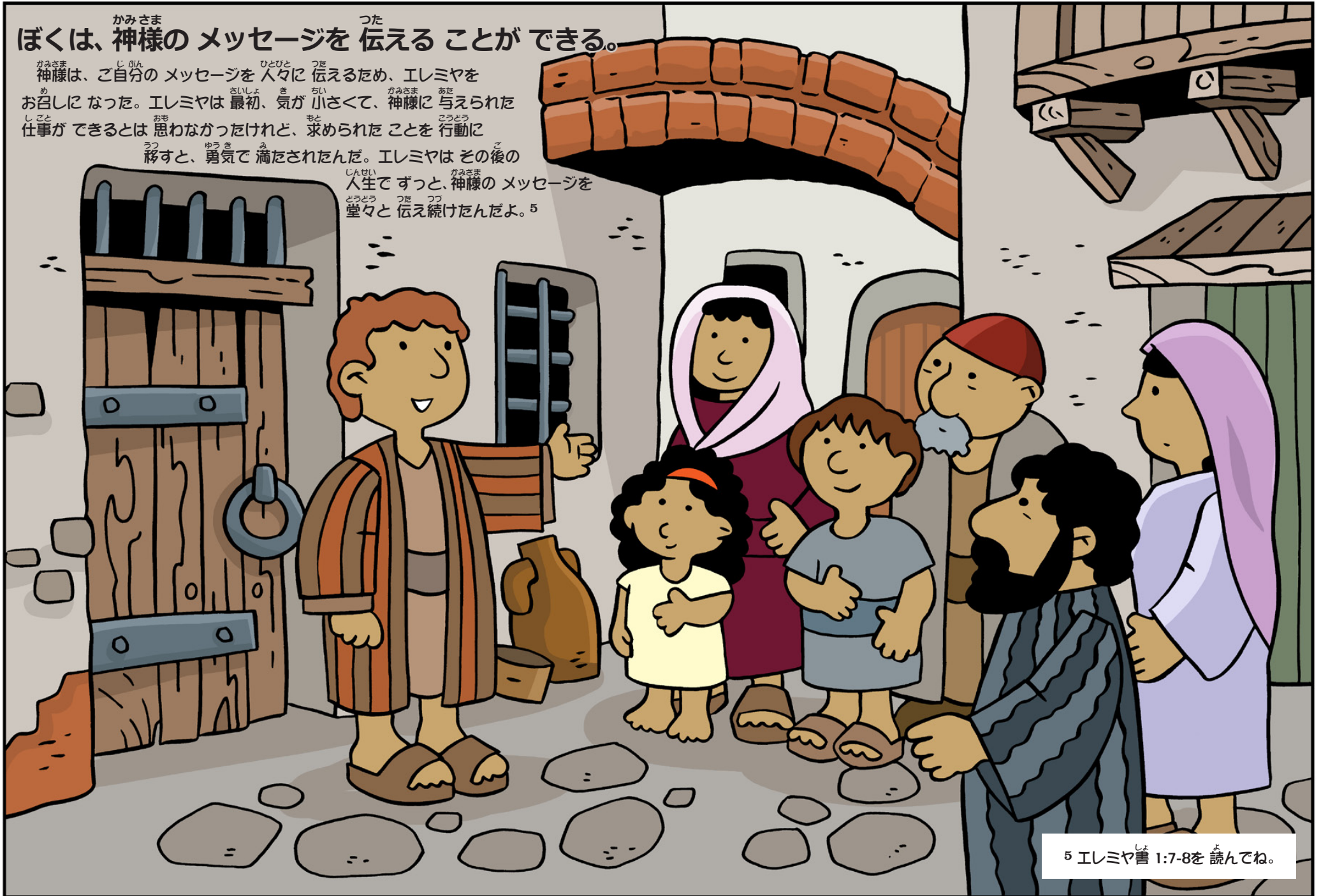
かみさま こと ば べんきょう
ぼくは、神様の み言葉を 勉強する
ことができる。

テモテは、かみさま こと ば ねっしん べんきょう わがもの
神様の み言葉を 熱心に 勉強する 若者だった。
かみさま こと ば おお まな かみさま よ
神様の み言葉から 多くを 学んだ テモテは、神様の 善きことと
あい まわ ひと おし
愛を、周りの 人たちにも 教えただよ。4

4 テモテへの 第二の 手紙 3:15を よんでね。

ぼくは、神様のメッセージを伝えることができる。

神様は、ご自分のメッセージを人々に伝えるため、エレミヤをお召しになった。エレミヤは最初、気が小さくて、神様に与えられた仕事ができるとは思わなかったけれど、求められたことを行動に移すと、勇気で満たされたんだ。エレミヤはその後的人生でずっと、神様のメッセージを堂々と伝え続けたんだよ。⁵



⁵ エレミヤ書 1:7-8をよんでね。

ぼくは、^よ良い^{とも}友だちになれる。

^{おうし}王子ヨナタンは、^よダビデの^{とも}良い友だちだった。^{こんなん}困難な^{とき}時も、^よダビデの^{とも}良い友だちでい^{つづ}続け、^{きけん}ダビデを^{まも}危険から守ったんだ。そして、^{だみ}ダビデが^{かな}哀れな^{とき}時にはなれて^{げんき}悲しんでいた^{しん}時も、^{しん}ダビデを^い元気つけた。ヨナタンは^{しん}ダビデを信じ、^{しょうらい}ダビデが^{かみさま}将来^いなるであろうと^{やくそく}神様が^{しん}言われた約束を信じていたんだ。6



6 ^{きじょう}サムエル記上 18:1-4と 23:16-18を^よ読んでね。

わたしは、神様がわたしに望んでおられること、神様を愛し、神様の愛とやさしさを周りの人たちに伝えることができます。神様のみに頼りながら、勇気になれます。
自分の進むべき正しい道がわかり、正しいことを選び、喜んで神様の仕事をする人になれるように、神様の言葉を勉強することができます。

